

大田区自立支援協議会 防災・あんしん部会議事録

文責：窪田委員（事務局一部修正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 第5回 防災・あんしん部会				
(2) 開催日時	令和7年11月5日(水) 13:30~15:40				
(3) 開催場所	障がい者総合サポートセンター A棟5階 多目的室				
(4) 出席した 委員、事務局等	委 員 (部会長:志村 陽子) <敬称略>				
	蛭子 明子	福田 美和	川端 英吏子	大江 千枝	石塚 由江
	生駒 友一	西條 由美子	窪田 千亜紀		
	事務局: 山下 潤二、秋山 仁志、上玉利 芳綱、小林 琴葉				

1 連絡・確認事項

(1) 司会・書記の確認 (司会:福田委員、書記:窪田委員)

(2) 参加者・配布資料の確認

欠席者 近藤委員、栗田委員、山内委員、北畠委員、名川委員

2 前回専門部会の振り返り

第4回専門部会の議事録、ご意見カードの確認

3 議題

(1) スペシャルデー出展 振り返り

良かった点

・災害時の困りごとについて当事者や家族の声を収集、展示することができたことで、来場者も自分ごととして考えるきっかけになった。

・防災まちあるきの成果をみてもらい、福祉やまちづくり関係者に発信する機会となったのは今後の地域づくりに向け良い1歩であった。

・トイレやバンダナなどの実物を展示でき、災害時を想定した情報発信ができた。

・ボランティア室の場所が奥まっていたが、指文字などのクイズラリーなどと連携でき、家族連れで来場してくれたことはとても良かった。

・掲示物などを貼るスペースもちょうど良く、実物展示もでき部屋の広さは良かった。

・地域の方に知ってもらいたいこと、見てもらいたいことはしっかりと発信でき、確実に種をまくことはできた。今後地域全体を育てていくことにつなげたい。

・障がいがある、なし、関係なく、地域の方が来てくれて、一緒に話す機会がもてたことはとても有意義であった。

・自立支援協議会というものの存在を区民の方に知ってもらう良いきっかけとなった。今後も地域の方たちと一緒に、生活しやすい地域づくりについて考えていきたい。

・付箋やいいねシールにて、来場者からの声や回答が見えたことはとても良かった。

・まちあるきの成果をグーグルマップで共有したり、立体地図での展示は来場者に良いヒントになった。

・クイズラリーで来場者はかなり増えた。景品を100個くらい準備していたが、ほとんど配布できているので、かなり多くの方に興味を持って来場してもらったと思う。水風船の配布も子どもたちにはとても良い景品となった。

- ・スライドショーはとても分かりやすく良かった。

課題、改善点

- ・地域への発信をしていきながら、協議会の中だけでなく今後は総合防災訓練のような外部への働きかけにつなげていきたい。
- ・様々な障がいについて発信していたが、精神障がい者についてはコンタクトが取れていなかった。様々な当事者との関わりやそれぞれの困りごとや不安を知る機会を作ることは必要。
- ・個別避難計画書については進捗状況も含め、今後実態を確認する機会をもちたい。
- ・スペシャルデー以外でも発信していける場所や機会を考えていきたい。
- ・準備期間が短かった。委員がしっかりと意見を出せるよう、必要な準備期間を考えてほしかった。
- ・それぞれの障がいに配慮した状況で、委員のみんなが平等に参加できるうち合わせのスタイルや内容を理解してほしい。
- ・アンケートは回収して終了ではなく、今後の課題としてしっかりと見直し検討する機会が必要。
- ・自立支援協議会の規約にそった活動が必要。
- ・それぞれの地域や自治会での避難訓練に、当事者も参加できるような仕組みがほしい。
- ・災害時の避難誘導の時など、簡単なサポートで良いことやジェスチャーなどでも伝えることなど、それぞれの地域の方に障がい者についてより身近に感じ、知ってもらう機会を作りたい。
- ・自分の地域の防災訓練に参加することは大切。地域の出張所にて防災訓練の案内がもらえる。実際に行くことで地域の方に理解を得る機会となる。

今までの活動について（志村部会長から）

- ・自立支援協議会 防災・あんしん部会ができた背景や今までの活動内容等を説明。
- ・区で実施している防災会議での報告や発信について。
- ・区で実施している防災セミナーの紹介。

事務局から

- ・2か月という短い準備期間でかなりの成果がもてるものにつながった。来年度の実施内容や方法について検討は必要。
- ・準備期間が限られており、オンラインなどでの打合せが間に合わず、全体参加が難しいことがあった。しっかりと準備できる期間の確保は必要であったと思う。
- ・外部の訓練等につなげることについては、今後の検討課題として考える。
- ・避難所に配置される区の職員向けの訓練や講座がある。その場に当事者の方が参加してもらうことなど、区の事業に入り込んでいくことなども今後考えていく内容の一つである。

4 委員及び各関係機関からの情報提供

(1) 情報提供

- ・志村部会長から

11/6 に糺谷中学校にて総合防災訓練が実施される。

(2) 事務局からの連絡事項

- ・ さぼーとぴあニュースの配布

(3) ご意見カードの記入

※次回の日程

専門部会：令和7年12月3日（水）13時30分～15時30分 さぼーとぴあA棟5階多目的室